

大郷町の決算概要

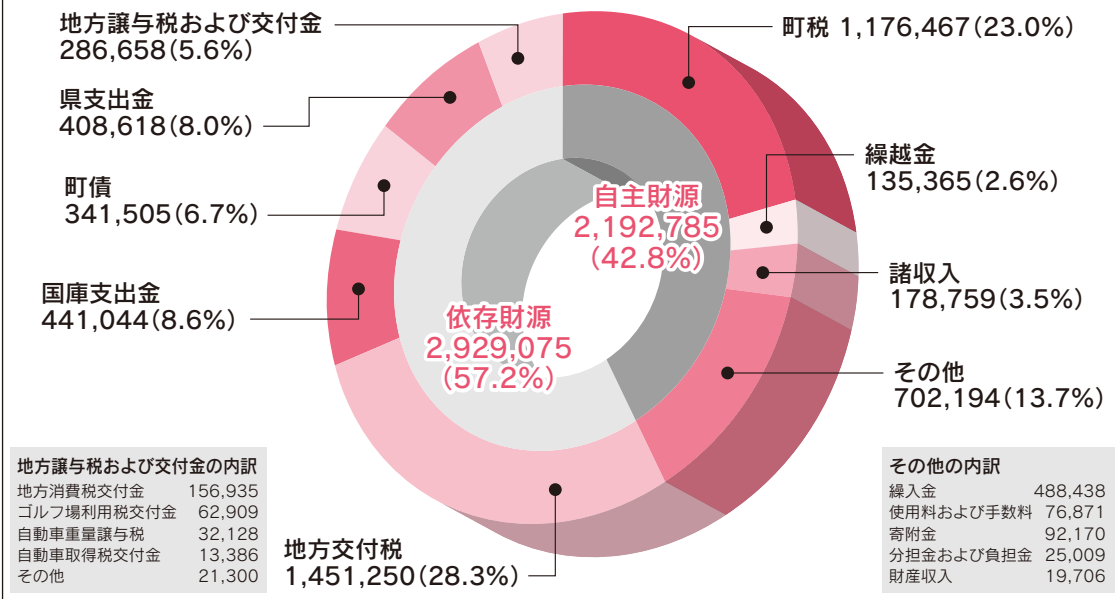
平成30年度の一般会計および各種特別会計の決算の概要をお知らせします。

一般会計

歳入 51億2,186万円

グラフ1 歳入内訳

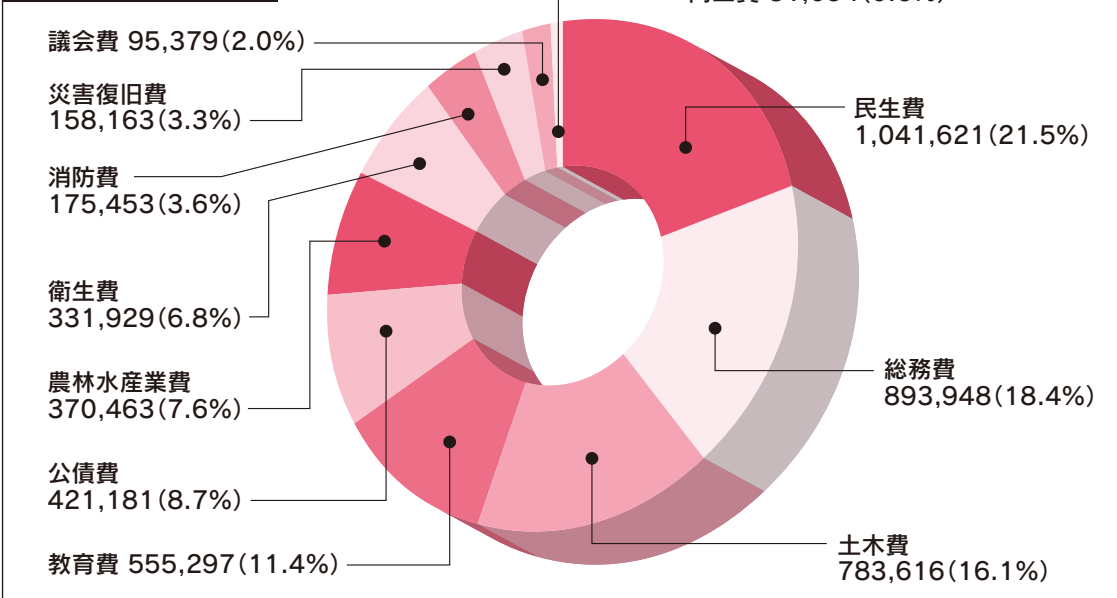
(単位：千円)



歳出 48億5,814万円

グラフ2 歳出内訳

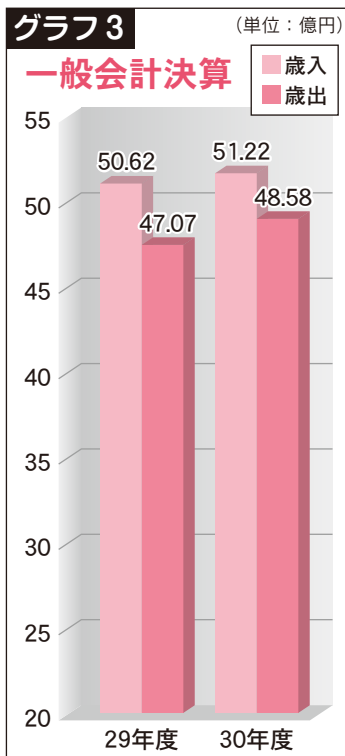
(単位：千円)



平成30年度の主な事業 (単位：千円)

黒川地域行政事務組合関係経費	348,847
町道補修工事	211,632
町営住宅建設工事	197,830
物産館改修事業	104,975
幼・小・中スクールバス委託事業	56,721
多面的機能活動組織交付金	51,741
大松沢地区配水管布設事業	40,902
住民バス事業	38,319
すこやか子育て医療費助成事業	30,532
児童館運営業務	29,868





平成30年度の一般会計の決算概要は、右ページのグラフ1・2のとおりです。

歳入から歳出を差し引いた剰余金は約2億6千3百万円で、そのうち年度内に事業が完了しなかったため翌年度に使うこととしたお金（繰越明許費等約2千4百万円）と、基金への積立金（1億8千万円）を除いた翌年度への繰越額は、約6千万円になりました。

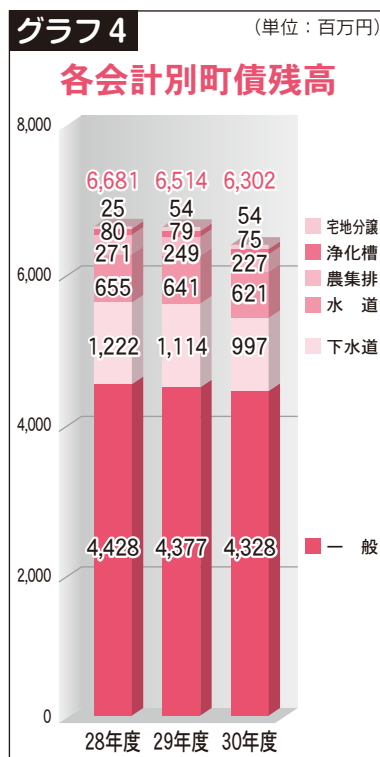
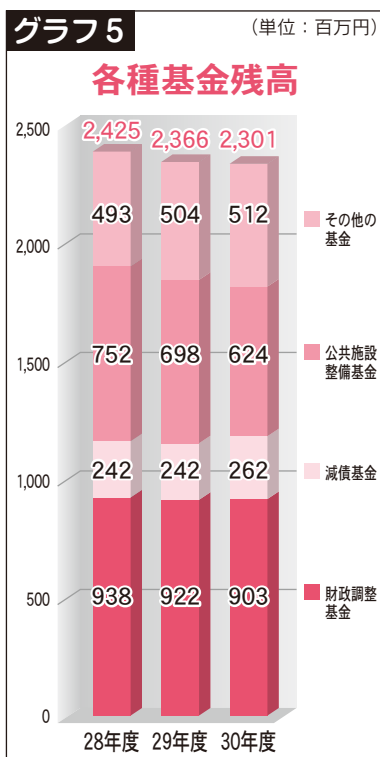
次に、グラフ3をご覧ください。

歳出全体では、前年度比で約1億5千万円の増となりました。内訳は、総務費がふるさと納税の返礼品や企業誘致に伴う配水管布設等に伴い約1億3千9百万円増加、農林水産業費では、物産館改修等に伴い約7千6百万円増加、土木費では、町営住宅建設等に伴い約9千3百万円が増加しました。

一方、民生費では前年度に小規模保育事業施設整備事業等が完了したことなどにより約8千百万円、衛生費ではゴミ焼却処理施設改修の完了等に伴い約1億6千2百万円減少となりました。

歳入全体では、前年度比で約6千万円の増となりました。内訳は、町税が町民税や法人町民税等の増により約1千5百万円、寄附金が増え、納税の増等により約3千2百万円、県支出金が増え、交付金の増等により約7千9百万円が増加しました。

一方、震災復興特別交付税が、事業完了等により約1億4千万円減少しました。また、諸収入ではポトピア大郷から約3千4百



万円、オフト大郷から約1千7百万円が交付されました。

町税収入を平成31年3月末の人口8、015人で計算しますと、町民一人当たりでは約14万7千円、これに対して町が使ったお金は同じく一人当たり約60万6千円になります。

次に町債残高は、グラフ4のとおりです。公共事業に伴う借入れがあったものの、元金返済により一般会

計の町債残高は昨年より約4千9百万円減少し、約4億2千8百万円となり、町民一人当たりでは約54万円になりました。

また、基金残高はグラフ5のとおりです。

各種特別会計等の決算状況は、表1および表2をご覧ください。

今後も財政健全化に向けて、努力してまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

表1 各種特別会計決算

(単位：千円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差し引き
国民健康保険特別会計	861,965	848,777	13,188
介護保険特別会計	1,014,269	979,277	34,992
後期高齢者医療特別会計	81,172	79,947	1,225
下水道事業特別会計	223,507	219,127	4,380
農業集落排水事業特別会計	51,012	49,935	1,077
戸別合併処理浄化槽特別会計	55,110	53,209	1,901
宅地分譲事業特別会計	54,651	54,541	110
計	2,341,686	2,284,813	56,873

表2 水道事業会計決算

(単位：千円)

区分	収入	支出	差し引き
収益的収支	241,770	221,161	20,609
資本的収支	61,923	139,413	△ 77,490

収益的収支：水道事業の経営状況
資本的収支：資産および資本の状況

※資本的収入が資本的支出に不足する額77,490千円は、過年度分損益勘定留保資金73,210千円および当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額4,280千円で補てんしました。